

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ベルリー		
○保護者評価実施期間	令和7年 12月 1日		令和7年 12月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1 (回答者数)	1
○従業者評価実施期間	令和7年 12月 1日		令和7年 12月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1 (回答者数)	1
○訪問先施設評価実施期間	令和7年 12月 1日		令和7年 12月 25日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	1 (回答数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 1月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問先との連携	訪問先の保育園・幼稚園・学校との情報共有が丁寧 訪問後の報告書を事業所内で閲覧し、支援に活かしている 訪問先の先生とのコミュニケーションが良好	園方針の理解 年間行事等の把握。園の繁忙時期の訪問の際の配慮等
2	保護者への丁寧なフィードバック	園と保護者の許可を得て、写真付きで訪問支援の記録を作成し、保護者へ速やかに提出している。 LINEなどで、保護者からの相談にものっている	直接会う事がモニタリング以外でない事が多いので、ツールを使って、対面で訪問の様子を伝えられるようにもしていきたい。(保護者のニーズがあれば)
3	訪問支援員の専門性	特性理解や分析を基にした仮説や支援方法を提案できる 具体的な行動レベルでの支援方法の提案だけでなく、個々の お子さんの特性からくる、辛さや困難さを伝える事ができる	

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問枠確保	保育園・幼稚園・学校の都合に合わせる必要がある 行事や園の予定で訪問が延期になりやすい 訪問員の人数が限られているため、希望に応えきれない	こちらから積極的に日時を提案していき、日程調整を行う 園や学校の意向を待っていると、日程調整だけで数日かかる ので、期限を伝えて調整をお願いする。
2	訪問支援員の専門性	経験年数の差 特性理解・支援理論の理解 観察力など・・・個人の力量にバラツキがある	研修による人材育成
3	訪問先との関係性	訪問先との関係性が、個人に依存してしまう 担当が変わると、関係性が変わってしまう	複数支援者による訪問での関係性づくり 支援員間での情報共有 訪問支援員の固定化を回避できるような人員体制を構築

公表 事業者からの事業所評価の集計結果

事業所名 ベルリー

公表日 令和8 年 2月 1日

利用児童数 令和7 年 12月 25日 回収数1

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	1					
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	1					
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	1					
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	1					
適切な 支援の 提供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制が整っていますか。	1					
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性の高い支援が提供されていますか。	1					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に把握されていますか。	1					
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任の状況が記載されていますか。	1					
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの趣旨が反映されていますか。	1					
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	1					
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていますか。	1					
保護者への 説明	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされていますか。	1					
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされていますか。	1					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング)が実施されていますか。	1					
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達について相談が受け付けられていますか。	1					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	1					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	1					

明 等	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されている。	1					
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている。	1					
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と指導を行っている。	1					
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容が連携している。	1					
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有されている。	1					
非 常 時 等 の 対 応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等が更新されている。	1					
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	1					
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できている。	1					
満 足 度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知されている。	1					
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	1					
	28	事業所の支援に満足していますか。	1					

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名			公表日 令和8 年 2月 1日			
ベルリー			利用児童数 令和7 年 12月 25日 回収数 1			
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	1			助言や説明はわかりやすかったです。	その場の状況や環境でも取り組んでいただける支援をご提案できるように努めてまいります。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	1				
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	1				
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。		1		幼児期は成長が著しいのと、訪問回数が少なかったので、支援の効果かどうかの判断がむずかしいです。	目標や課題に合わせた訪問時間・頻度で支援に入らせていただけるように努めます。
5	事業所からの支援に満足していますか。	1				訪問支援の受け入れにご理解を頂きありがとうございます。訪問先様の負担にならないようにしながらも、サービス提供に努めてまいります。
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
継続して訪問支援に入って貰っているので、園の方針も理解してもらっていると感じます。今年は訪問対象の児童が1名だったので、あまり機会がありませんでしたが、色々とおアドバイスをしてもらったありがたいです。						

公表 所における自己評価結果

事業所名		ベルリー		公表日		令和8 年 2月 1日	
環境・運営・体制整		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
		1 訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	<input type="radio"/>		対象児によって教具・教材を準備している。作成後、実際に使用していただいた後の支援効果をPDCAする機会がなかなか設けられなかった。	視覚支援カードや手順表を作成する際には、訪問先の先生と相談しながら作成し、より生活にフィットした物を提供している。	
業務改善		2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		現在は希望者がいない状態なので何とも言えない。		
		3 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り) <input type="radio"/> 広く職員が参			現状は支援員と児発管のみが関わっている事が多い。	訪問支援に携わる職員だけでなく、事業所全体の職員でPDCAを行えるように努めてまいります。	
		4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を <input type="radio"/> けており、その			今回は対象家庭も少なく、訪問支援利用回数も少なく、評価をしていただくことが難しいという意見をいただいた。		
		5 従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務 <input type="radio"/> につなげているか。					
		6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 <input type="radio"/>				今後検討していきたいと思います。	
適切な支援の提供		7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内 <input type="radio"/> 研修を開催す			毎月1回の事業所内研修で発達支援についての勉強会を開き、質の向上をしています。		
		8 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保 <input type="radio"/> 育者のニーズや評			虐待やメンタルヘルス等は児発管のみで定期的なモニタリングを行っている。半年の間に訪問する回数が少ないため、計画の目標に対してのアプローチ回数が少なく、評価が難しい。		
		9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理員 <input type="radio"/> 者だけでなく、			策定会議には支援員も出席している。		
		10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者 <input type="radio"/> と連携し、訪問			訪問支援開始前に訪問先職員との打ち合わせを行う事もある。モニタリングの際には、訪問先のご担当者様に様子の聞き取りや課題に対してのあ		
		11 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援 <input type="radio"/> 行われているか。					
		12 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフ <input type="radio"/> ォームなアセスメ			KIDS、JSI-R、JSIR-3Dなどを取り入れてアセスメントを行っています。児童発達支援を並行してご利用の方は本冊ページによる評価もしています。		
		13 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの <input type="radio"/> 「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体				令和7年度に出されたものを更に熟読し支援に活かしてまいります。	
		14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援 <input type="radio"/> 行われているか			訪問前には、児発管と支援員で、支援の方向性について打ち合わせを行い、支援グッズや方法の提案について、方針を決めている。		
		15 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支 <input type="radio"/> 援内容や役割割			現状では、支援員が1人に対応する事が多い。カンファレンスなどの時間がとってもらえる場合は訪問後の様子を検討してからカンファレンスに望むようになっている。		
		16 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた <input type="radio"/> 支援の振り返りを			訪問支援の記録を支援員間で共有している。		
	17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊 <input type="radio"/> 重して支援を行			関係性を築くためにも、関係先の方針を理解し尊重することを意識して支援を行っている。	各担当者の思いや状況も把握できるような関係性の構築に今後も努めてまいります。		

関係機関や保護者との連携	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・ <input type="radio"/> に繋げている		訪問記録を作成し、職員間で共有している。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、 <input type="radio"/> 育所等訪問支援		モニタリングを行い、見直しを行っている。	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会 <input type="radio"/> 、そのことも		児発管が参加をしている。	担当している支援員の参加の頻度もあげていけるように人員体制を整えたいと思います。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保 <input type="radio"/> 教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間 <input type="radio"/> 支援内容等の		保護者様の依頼を受けて支援の状況を学校と共有したり、入学後のモニタリングなどに参加する場合もある	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受 <input type="radio"/> り、職員を外部研修に参加させているか。			
保護者等への説明等	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等 <input type="radio"/> 極的に参加しているか。			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状態 <input type="radio"/> 課題について共通理解を持っているか。			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(<input type="radio"/> レント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。			
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 <input type="radio"/>		契約の際に行っています。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適 <input type="radio"/> 説明を行っている		訪問支援サービスの内容など、事前にご説明させていただきご理解を得るようにしています。	訪問への抵抗感や不安感を軽減していただく様に丁寧な説明に努めてまいります。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意 <input type="radio"/> 尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い <input type="radio"/> 保護者から保育		可能な限り計画案を作成し、保護者・相談支援員・訪問先担当者の同席のもと説明をさせて頂いています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に <input type="radio"/> 、必要な助言		訪問後のカンファレンスに保護者も参加する事もあり、その際に相談を受ける事もあります。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護 <input type="radio"/> 同士で交流する機会を設ける等の支援をして			今後皆様のご意見を頂戴しながら検討してまいります。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整 <input type="radio"/> するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用すること <input type="radio"/> より、活動概		SNSで事業所の活動報告を行っている。	保訪中心の活動報告の発信は行えていないので、他事業所等を参考にしながら検討してまいります。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための <input type="radio"/> をしているか。			現在のご利用者様に該当される方はいませんが、口頭だけでなく書面での報告や、抽象的な指摘ではなく具体的な方法等の提案に努めています。
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。		<input type="radio"/>	カンファレンス以外でも電話での相談などを行っています。

訪問先施設への説明等	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	<input type="radio"/>			
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	<input type="radio"/>			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	<input type="radio"/>		カンファレンスや訪問記録で助言・提案をしている。	今後も信頼関係の構築につとめ、訪問支援がよりお子様の為になるように努めて参ります。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル [○] 感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。				
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要 [○] 措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。				
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策につ [○] 検討をしているか。				
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対 [○] としているか。				
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織 [○] で決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。				